



Until we are all equal

# 緊急対応基金

最も迅速な支援を可能にする力



# 緊急対応基金

## のこれまでの歩み



## 背景

世界全体で、何百万人もの人々が人道支援を緊急に必要としている。災害、紛争、戦争、感染症の流行、そして飢餓が原因で、多くの家族が住まいを追われ、子どもたちは家を失い、空腹に苦しみ、学校に通えない状態にある。その数は驚異的であり、約1億2,260万人が、紛争・暴力・迫害・不安定な情勢により住居を追われている。

このような危機はコミュニティに深刻な爪痕を残す。特に子ども(場合によっては女の子が顕著)においては、基本的なサービスや教育を受ける権利が奪われるほか、性暴力・人身取引・早すぎる強制された結婚といったリスクにさらされる可能性が高まる。

プラン・インターナショナルは、昨年だけで約80件の緊急事態に対応し、命を守る支援および中核的な人道援助を脆弱なコミュニティに提供した。我々が緊急事態に対して迅速かつ効果的に対応できるのは、2つの重要な要素によるものである。それは、現場の最前線で活動する人々と、即時に投入される資金である。たとえば、2023年にマラウイを襲ったサイクロンFreddyは、洪水や土砂崩れにより甚大な被害をもたらしたが、早期警戒によって死者数は最小限に抑えられた。このように、タイムリーな対応が命を救うことを示す好例である。したがって、緊急対応基金は脆弱なコミュニティにとっての生命線であり、現地チームおよび各国事務所の活動を支える原動力となっている。

「緊急対応基金は、私たちの命を守る人道支援活動に火を灯す“酸素”です。この基金によって、私たちは迅速に行動し、最も脆弱な人々を守り、最も支援を必要とするコミュニティに手を差し伸べることができます。この基金は、絶望の淵にある瞬間において、希望と絶望を分かち決定的な違いを生み出すものです。皆様のご支援があれば、私たちはこれからもより多くの命を救い、1秒を争う状況で不可欠な人道支援を提供し続けることが可能となるのです」。

- プラン・インターナショナル国際人道支援ディレクター、Unni Krishnan博士

緊急事態が発生した際、緊急対応基金は、数時間以内に人員および資源を動員する迅速な対応を可能にする。この資金により、24時間以内、場合によっては一通の迅速なテキストメッセージによって意思決定が行われることもある。このようなスピードと機動力によって、命を守るための支援や中核的人道援助が、最も必要とされる人々のもとに確実に届けられる。提供される支援には、食料・安全な学習空間・清潔な飲料水・現金給付などが含まれる。

緊急対応基金は極めて効果的な投資であり、迅速かつ確かな対応が命を救い、子どもの権利を守ることを示している。年々、災害の規模は拡大し、頻度も増しており、現場での命を守る動員を可能にする即時の資金提供の必要性はかつてないほど高まっている。各国は、それぞれの文脈に応じた独自の対応を展開しているが、基本原則は一貫している。すなわち、迅速で命を守る支援を届け、危機下にある子どもたちに平等を推進することである。



プラン・インターナショナル職員がActionAidと協力し、配布用の尊厳キットを準備している、ガザ  
©Plan International/Peter Amgad

## 緊急対応基金とは

緊急対応基金は、その柔軟かつ機動的な性質により、継続的な資金配分が可能であり、機動性を維持しつつ、その効果を最大化することができる。たとえば、バングラデシュで発生した洪水対応のために配分された資金は、後にドナーからの拠出金が到着したことで返還され、他の危機対応に再配分することが可能となった。



### 救援活動の迅速な拡大:

緊急時における迅速かつ命を守る資源動員を実現する。これには、スタッフの派遣や命を守る物資の配布などが含まれる。



### 専門知識の投入:

技術的、物流的、安全確保の面での支援を提供する。これには、ハイリスクな状況を的確に管理するための、現地チーム向けの専門的な研修も含まれる。



### 戦略的なポジショニングの強化:

プラン・インターナショナルの信頼性と将来的な資金調達におけるパートナーシップの強化を図る。これにより、コミュニティは長期的な復興および開発支援の恩恵を受けることができる。

## 緊急対応基金の効果

緊急対応基金は、以下の点で極めて重要である。



**命を救う:** 緊急時に迅速な対応を行うことで、災害の影響を軽減し、脆弱な人々を即時の危害から保護することができる。たとえば、ハイチにおける武力衝突危機では、早期の人員派遣により、子どもが暴力や避難の危険から守られた。



**レジリエンスを構築する:** 危機後の回復と持続的な発展を支えるため、コミュニティに必要な知識や訓練を提供する。緊急対応基金が支援するプログラムの多くは、学校の再建や農業における気候レジリエンス技術の導入など、長期的戦略を統合している。



**信頼性を高める:** プラン・インターナショナルの可視性と、ドナーおよびパートナーからの信頼を強化する。たとえば、経済危機下のレバノンにおける人道的支援が成功を収めたことにより、ドナーの信頼が高まり、追加資金への道が開かれた。

## 緊急対応基金によりさらに可能となること



**迅速な対応:** この基金により、危機発生時に素早く人員および支援を動員することが可能となり、早期かつ明確な対応が実現される。即時の行動は、組織の実行力と対応能力を示すものであり、より迅速かつ効果的な支援につながる。



**パートナーシップの強化:** 各国事務所が、地域・国内・国際レベルの団体との協力関係を構築・強化することを支援する。このような連携により、追加資金の獲得や共同の支援活動の機会が創出され、緊急対応の質と範囲がさらに高まる。



**妥当性・監督および評価の強化:** 基金の一部は、迅速なニーズ評価・ジェンダー分析・包括的な監督および対応活動の評価に充てられる。これにより、特定の状況下で女の子やその他の子どもの優先支援が正当化されると同時に、被災者に対する説明責任や保護措置が強化される。また、こうした取り組みによって得られたデータや報告書は、支援の効果と影響を示す重要な証拠となる。

# 支援先

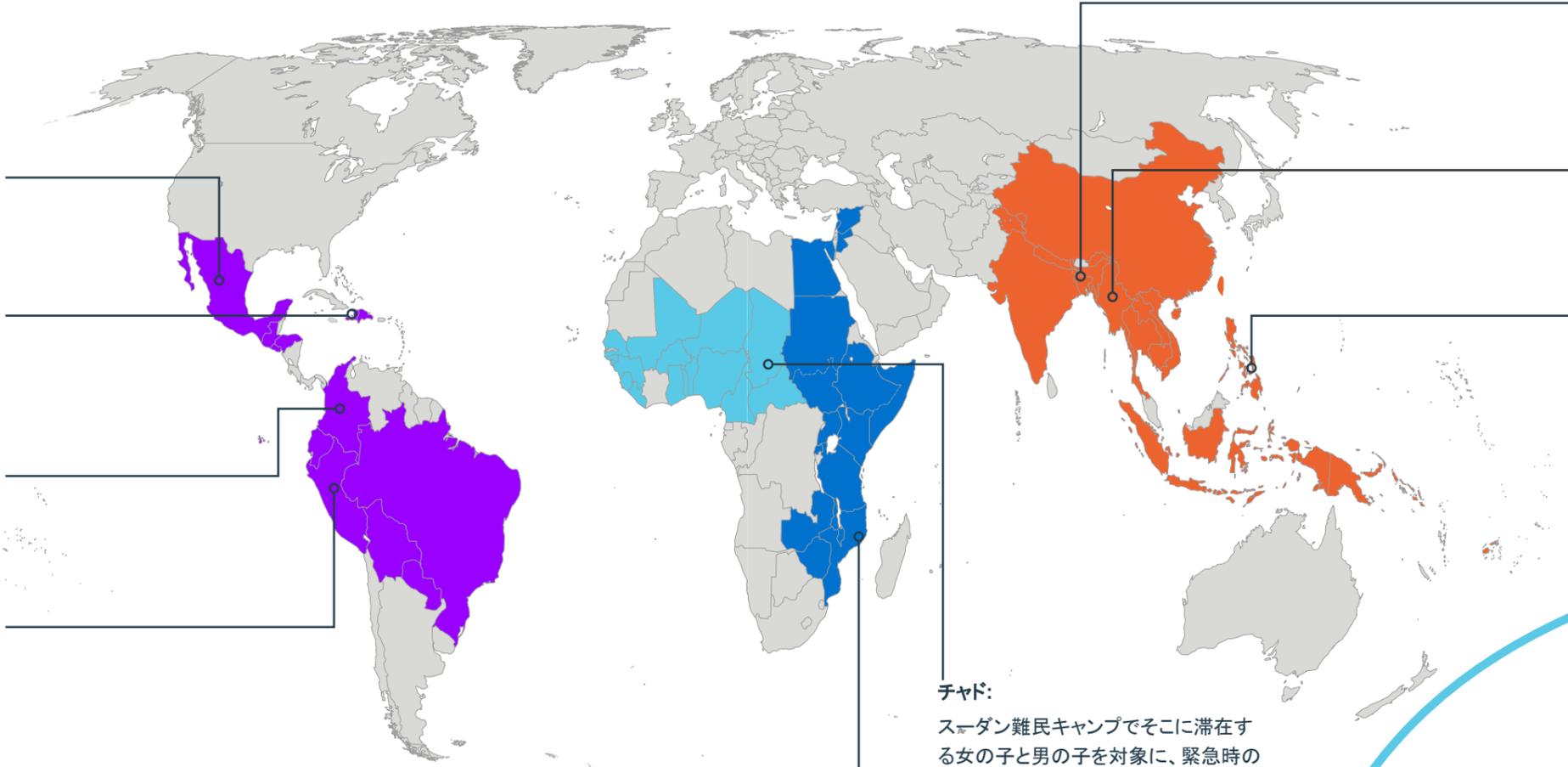
2024年、緊急対応基金は23カ国で緊急の救命に関わるニーズ対応のために拠出された。以下はその一部である。

**メキシコ:**  
移動中の子どもの命を守る支援(20万ユーロ)を通じ、心理的応急処置と教育を提供

**ハイチ:**  
国内避難民の子どもの保護(27万6,500ユーロ)では、命を守り、食料・避難所・医療等の基本的なニーズに対応した

**ペルー:**  
災害対策訓練と洪水被害を受けたインフラの再建を含んだ、エルニーニョ現象への対応(4万ユーロ)を実施

**コロンビア:**  
紛争の影響を受けた地域の子どもの保護サービスの提供に重点を置いた、緊急対応支援(8万ユーロ)を拠出



**バングラデシュ:**  
洪水(5万6,500ユーロ)とサイクロンRemal(2万5,000ユーロ)に対し、水質浄化と積極的なコミュニティ支援プログラムを実施

**ミャンマー:**  
カチン州の洪水(4万5,000ユーロ)に対し、一時的な避難所の設置と食料品の配給を支援

**フィリピン:**  
台風Pepito/Manyi(3万ユーロ)とKristine/Trami(4万5,000ユーロ)に対し、緊急避難所の設置と衛生キットの配布を実施

**チャド:**  
スーダン難民キャンプでそこに滞在する女の子と男の子を対象に、緊急時の教育と保護活動(10万ユーロ)を実施

**モザンビーク:**  
サイクロンChidoの被害を受けたカボ・デルガード州・ナンブラ州・ニアサ州の人びとに緊急支援(4万5,000ユーロ)を提供

**緊急対応基金は、各国別事務所が緊急対応中に追加のリソースを入手・活用する、重要な役割を果たしている。**

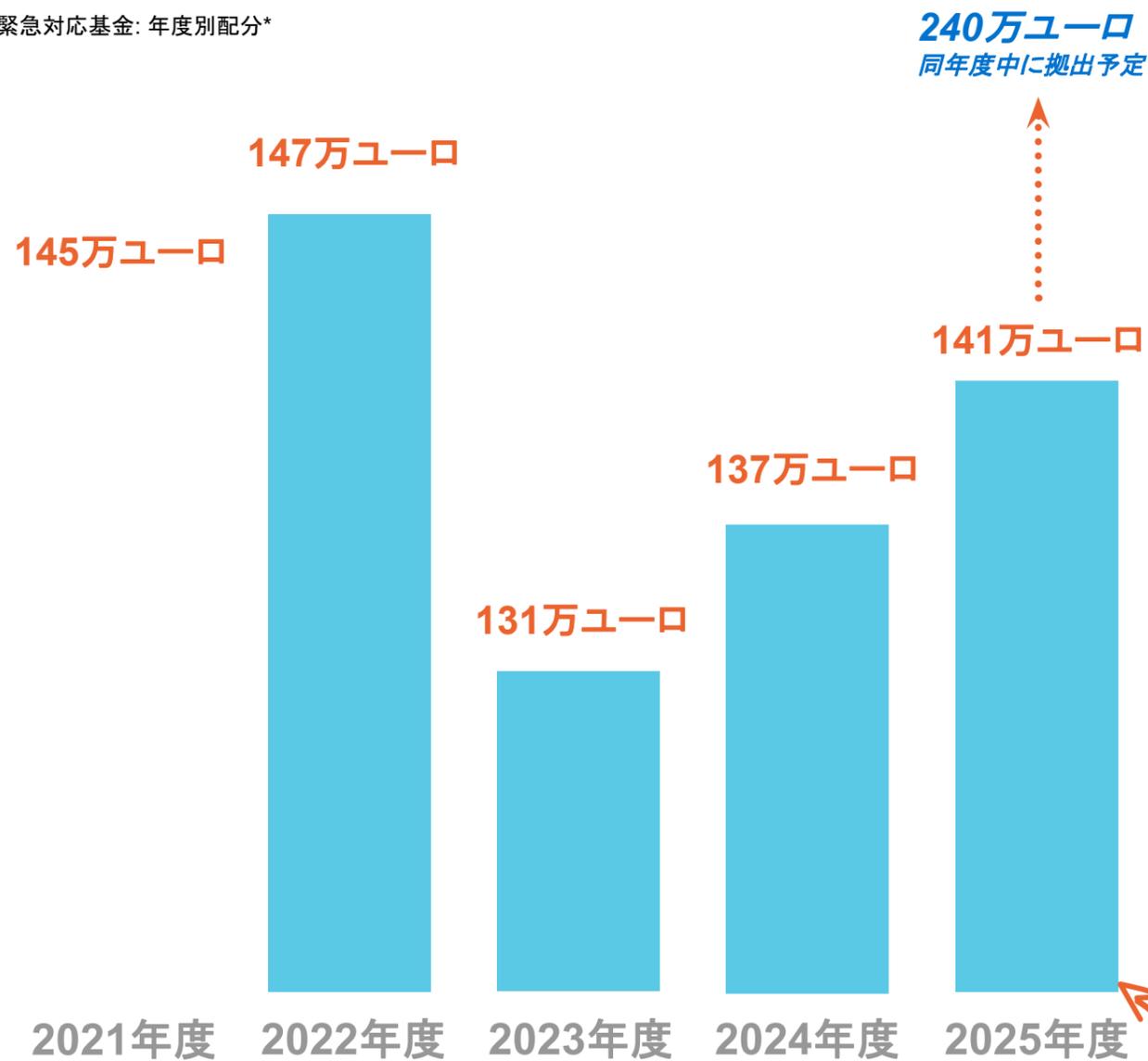
**地域別緊急対応配分:**  
(2024年1月~12月)

南北アメリカ	69万6,597ユーロ
西・中央アフリカ	93万927ユーロ
中東と東・南・北アフリカ	53万6,314ユーロ
アジア・太平洋	26万4,555ユーロ

本地図に記載されている境界線・名称・表記は、プラン・インターナショナルの公式な承認または同意を意味するものではない。

## 財務状況

緊急対応基金: 年度別配分\*



\*年度は7月1日～6月30日である。

2024年12月時点

「緊急対応基金はまさに命綱であり、私たちが緊急対応を迅速に拡大し、極めて困難な状況にある女の子や子どもに、より多く支援を届けることを可能にしてくれました。素早く行動できたことで、さらなる資源やドナーからの支援を引き出すことができ、支援を最も必要としていた子ども一人ひとりに、確実に手を差し伸べることができました。国別事務所として、危機の現場で生存者の方々が最も支援を必要としているときに、この緊急対応基金がもたらす大きな影響を実際に目の当たりにしています」。

- Sadia Allin, プラン・インターナショナル ソマリア/ソマリランド 代表

## 事例研究

## チャドの子どもを支援するためのリーダーシップの育成

緊急対応基金の支援により設立された新たなチャド事務所は、チャド湖流域における人道支援の在り方を大きく変革している。この事務所は、重要な人道援助の提供拠点として機能するだけでなく、地域の組織や国際ドナーとの連携を強化し、対象を絞った危機対応を実現している。

## チャドの子どもにやさしいスペース

国連難民高等弁務官事務所によると、2023年4月にスーダンで武力衝突が発生して以降、約76万9,716人のスーダン難民がチャドとの国境を越えて避難してきているという。新たに到着した人の多くは女性と子どもであり、紛争の影響により深い心の傷を負い、着の身着のまま健康状態も悪く、極めて困難な状況に置かれている。

プラン・インターナショナルは、現地パートナーである経済社会開発機関と連携し、避難民キャンプに暮らす子どもとその家族に対して、教育および心理的応急処置を提供している。緊急対応基金からの迅速な資金提供のおかげで、プラン・インターナショナルは子どもが安心して学び、友人と交流できる一時的な学習スペースを設置することができた。

16歳のKaoussarは、2024年2月からこの一時的学習スペースに通い始めた。彼女は、家を離れ、大切な家族の多くを失った痛みから立ち直るうえで、この学びの場が大きな助けになったと語っている。「学校に来るのが好きです。先生や同級生と一緒にいろいろな活動ができるからです。気がまぎれますし、家に帰ってからは宿題をしています」。

女の子たちがバレーボールをする、巡回子ども保護チーム、チャドの難民キャンプ。それらのチームは、心理的応急処置・余暇活動・交流活動等、必須保護サービスを提供する。  
©Plan International



## 事例研究

### マリ: 現金給付により、子どもは学校に通え、安全が守られる

12歳のSalimataは、父親のSanoussiと兄弟姉妹と共に、マリの故郷の村を暴力から逃れて避難した。Sanoussiは、プラン・インターナショナルの現金・パウチャー支援プログラムを通じて現金を受け取り、現在は牛・羊・ヤギの飼育を行いながら、Salimataを学校に通わせている。

「私は小学校3年生です」と、Salimataは語る。「学校に行けて嬉しいです。読み書きを学ぶのが好きで、少しずつできるようになっています。学校で一番好きなのは、アルファベットの勉強です、A B C D」。

Sanoussiはこう述べている。「現金があったおかげで、米や雑穀などの食料を買うことができました。多くの人にとって、現金のほうがありがたいのです。というのも、このお金で食料を買えるだけでなく、羊やヤギの飼育にも使えるからです。家畜を売ることによって次の支援を待つ間に必要な物を賄えます。現金なら利益を生み、自立することも可能です。食料支援とはそこが違います」。

人道危機下では、女の子が特に深刻な影響を受ける。恐怖は常につきまとい、基本的な生活必需品を確保することすら困難であり、ユース女性はより強い心理的ストレスを訴えることが多い。性暴力のリスクにもさらされ、家庭内の責任や妊娠によって、行動や選択肢が制限される傾向にある。しかし、学校に通うことは教育の継続を支えると同時に、安全を守る手段ともなり得る。

プラン・インターナショナルが、サヘル地域で深刻化する飢餓危機に対応し、現金支援プログラムの規模を拡大する中、緊急対応基金の支援により、マリのコミュニティへの迅速かつ効率的な現金給付が可能となった。現金・パウチャー支援は、教育を支えるだけでなく、危機下にある地域に対して、安全な水・衛生用品・衛生環境を提供する上でも重要な役割を果たしている。

12歳のSalimataは、学校が好きで、うまく過ごしていると話した  
©Plan International/ Souleymane Drabo



### ハイチの避難中のシングルマザー支援

「一番辛かったのは、自分の住んでいた地域から追い出されたことです」と語るのは、ポルトープランス近郊の避難民キャンプで赤ちゃんと暮らす17歳のNathalieである。「雨が降っていて、私は妊娠中で、行くあてもありませんでした。私が一番恐れていたことが現実になったのです」。

Nathalieは3か月以上も、赤ちゃんと自身の生活費を得るために毎日物乞いをしてきたという。彼女はプラン・インターナショナルからの支援を「まさに命綱だった」と語る。「毎日、支援スタッフが話を聞いてくれて、娘とどうやって生きていけばいいか助言をくれます。この支援は私にとって本当に大切です。これがなければ、正気を保てなかったと思います」。

2024年5月以降、プラン・インターナショナルはポルトープランスでの子どもの保護危機に対応し、2,000人の子どもが遊び、学ぶことのできる子どもにやさしいスペースを開設している。現在までに100件超の子どもの保護とジェンダーに基づく暴力の事例が確認されており、対象となった子どもは医療や食料の支援を受けている。

Nathalieを含む10人の未成年のシングルマザーには、ミルク・シリアル・石けん・おむつを含む食料と衛生キット、ならびにベビーベッドやタオル等の出産支援キットが提供されている。さらに、無条件の現金給付も追加支援として実施されている。

### タンザニアで尊厳を取り戻した女の子

「初めて、尊厳を受けたと感じました。今は自由に動けるし、人生を立て直すことに集中できます」と語るのは、モザンビークのカボ・デルガード危機から逃れ、タンザニアの小さな金鉱山の町にたどり着いた16歳のBizulnaである。性的搾取のサバイバーであるBizulnaは、生活再建のために多くの困難と向き合ってきた。

プラン・インターナショナルの支援は、彼女の命綱となった。緊急対応基金により、現地チームは生理衛生管理支援プログラムを迅速に開始することができた。Bizulnaは、再利用可能な生理用ナプキン・カンガ(女性用布)・石けん・歯ブラシ・他の生活必需品を含む尊厳キットを受け取った。それらの物資により、彼女は尊厳と誇りを取り戻し、日常生活にも自信をもって参加できるようになった。

また、生理衛生管理に関する研修を通じて、女の子は健康を守る力を身につけ、避難生活の中でも教育を継続できるようになっている。



プラン・インターナショナルによる尊厳キットの配布、タンザニア  
©Plan International

# 緊急対応基金へのご寄付がもたらす効果

## 人命救助

迅速な対応を可能にする



## 安全なスペースの創出

子どもが安心して遊べる安全なスペースを創出し、子どもとその家族に心理的支援を提供



## 評価

危機下にある人びとのニーズと優先事項に基づき、的確で不可欠な支援とサービスを提供



## 利用機会の拡充

移動を強いられている脆弱な家族に対し、食料・飲料水・心理的応急処置への利用機会を拡充



## 子どものリスクの低減

性的搾取・暴力・家族との離別の被害を減少



## コミュニティのレジリエンス構築

強化された形で回復する、レジリエントなコミュニティを構築



## 子どもの保護

保護措置により子どもの保護が可能になる



## 機会の創出

学習活動と教育の機会を創出



## 支援金額の目安



### 25ユーロ

コロンビアで月経衛生管理用の尊厳キットを配布



### 30ユーロ

モザンビークで子ども1人に学校給食を1か月分提供



### 85ユーロ

フィリピンで家族に1か月分の食料品を提供



### 100ユーロ

エジプトで避難所キット一式を提供



### 1,000ユーロ

ハイチの子ども10人に非食料品のキットを提供



### 3,000ユーロ

ケニアで学校に水と衛生設備を設置



### 1万3,500ユーロ

レバノンで心理社会的支援を統合した、緊急時の教育のための一時的な学習センターを設置

緊急対応基金は、危機に直面するコミュニティに希望をもたらすものである。皆さまのご支援により、より多くの子ども、特に女の子に、生き延び、成長するために必要な資源と保護を届けることが可能となる。共に行動することで、持続的な変化を実現することができる。

詳細は、以下にお問い合わせください

[Emergencyresponsefund@plan-international.org](mailto:Emergencyresponsefund@plan-international.org)



プラン・インターナショナルとパレスチナ最大のNGO Taawonは、ガザでの人道危機に対応しており、現地パートナーのNatufと協力し、ハーン・ユニス5つのキャンプと2つの病院で、1万4,517食の温かい食事を提供した  
©Plan International/Taawon



Until we are all equal

## プラン・インターナショナルについて

プラン・インターナショナルは、子どもの権利と女の子の平等を推進する独立した開発・人道団体である。私たちは、すべての子どもの力と可能性を信じているが、それが貧困、暴力、排除、差別によってしばしば抑圧されていることを知っている。そして、その影響を最も受けているのは女の子なのだ。

子ども、ユース、支援者、パートナーとともに、私たちは公正な世界を目指し、女の子や脆弱な子どもが直面する課題の根本原因に取り組んでいる。私たちは、子どもが生まれてから大人になるまで、彼らの権利を支援し、子どもが危機や逆境に備え・対応できるようにする。私たちの広がり、経験、知識を活用し、地域、国、そして世界レベルで実践と政策の変革を推進する。85年以上にわたり、私たちは80カ国超ですべての子どもの生活を変えるために、決意ある楽観主義者を結集してきた。

**皆が平等になるまで、私たちは止まらない。**

.....

Plan International  
Global Hub  
Dukes Court, Duke Street, Woking,  
Surrey GU21 5BH, United Kingdom

Tel: +44 (0) 1483 755155  
Fax: +44 (0) 1483 756505  
E-mail: [info@plan-international.org](mailto:info@plan-international.org)



[plan-international.org](http://plan-international.org)



[facebook.com/planinternational](https://facebook.com/planinternational)



[twitter.com/planglobal](https://twitter.com/planglobal)



[instagram.com/planinternational](https://instagram.com/planinternational)



[linkedin.com/company/plan-international](https://linkedin.com/company/plan-international)



[youtube.com/user/planinternationaltv](https://youtube.com/user/planinternationaltv)